

# おおまびょん 着ぐるみ利用ガイド



大町市 まちづくり産業課 特産品振興係

## 目次

1. はじめに .....	1
2. 使用申請の流れ .....	2
3. 着ぐるみの構成と運搬 .....	3
4. 着用時の留意事項 .....	3
5. 基本動作 .....	5
6. 介添者（アテンド）の役割 .....	7
7. 使用中・使用後の取り扱い管理 .....	8

## 1. はじめに

「大町市キャラクターおおまぴょん」の着ぐるみは、要綱に従った使用であれば、無料で貸し出しをすることができます。

使用する際は、あらかじめ「大町市キャラクターおおまぴょん着ぐるみ使用申請書」を提出し、事前に承認を受けることが必要です。

ただし、着ぐるみの貸し出しは原則として大町市内に限らせていただきますので、ご了承ください。市外イベントへの出演については、原則として市職員による対応となりますので、ご相談ください。

## 2. 使用申請の流れ

### (1) 要綱、利用ガイドの確認

着ぐるみ使用に関する要綱および着ぐるみ利用ガイドをよくお読みください。

### (2) 仮予約

貸し出しを希望する日時の着ぐるみの空き状況をあらかじめお電話にてご確認ください。

### (3) 申請書類の提出

使用申請書に使用用途や借用期間等を記入して提出してください。

【申請書類】 使用申請書、企画の概要書、会社または団体の概要書

### (4) 審査・承認

提出を受けた申請書について、要綱に基づき審査を行い、使用内容に問題が無い場合は承認通知書を交付します。（承認できない場合は不承認通知になります）

### (5) 着ぐるみの貸出・説明

着ぐるみの受け渡し場所は、原則として大町市役所となります。承認書に記載の引き渡し日時に、市役所まちづくり産業課までお越しください。

着ぐるみの運搬にはワンボックス車など、車高があり、荷室の広い車でお越しください。

### (6) 着ぐるみの返却

使用後は、承認書に記載の日時まで、着ぐるみを返却してください。他の方の使用に影響が及ぶ場合もありますので、返却期限は必ず遵守してください。

### (7) 活動記録写真の提出

活動記録として、使用後1週間以内に、着ぐるみの出演状況が分かる写真を提出してください。写真の提出は原則、電子データ形式とし、メール等でお送りください。提出していただいた写真はSNSやHP等で公開させていただく場合がございますので、ご了承ください。

【提出先・お問い合わせ】大町市役所 まちづくり産業課 特産品振興係

E-Mail：[OMAPYON@city.omachi.nagano.jp](mailto:OMAPYON@city.omachi.nagano.jp)

TEL：0261-22-0420（内線543）

住所：〒398-8601 長野県大町市大町3887番地

### 3. 着ぐるみの構成と運搬

#### (1) 着ぐるみの構成

内容	収納サイズ
頭部 (収納袋あり)	約100cm×90cm
胴体 靴(左右あり) (収納袋あり)	約70cm×90cm

#### (2) 運搬時の注意点

- 着ぐるみの運搬にはワンボックス車など、車高があり、荷室の広い車が必要です。
- 搬入出時は袋にしっかり収納し、着ぐるみであることがわからないようにしてください。
- 運搬の際、扉や壁などにぶつけないよう、注意を払ってください。

### 4. 着用時の留意事項

#### (1) 着用者の体型

着用者の身長は、160cm程度を標準として概ね170cm以内としてください。身長が適正な範囲内であっても、肩幅の大きい人などは、胴の着用がきつくなるため動きが制限されます。ジッパーが上がらない場合は、着用はできません。

#### (2) 着替えの場所

着替えには、最低2畳程度のスペースが必要です。着用者と介助者、着ぐるみ一式が無理なく収まる、人目につかない場所を確保してください。

おおまびょんが部屋を出入りする際は、下記の開口部が必要です。

- 幅 : 1.5m程度以上 (横向きで出入りなら 1.2m程度)
- 高さ : 2m程度以上 (しゃがむと 1.8m程度)

- 一人で着替えはできません。着用の際は、必ず介助者の補助のもと行ってください。
- 着用する場所には必ず下にシートなどを敷き、着ぐるみを直接地面に置かないようにしてください。
- 装着と脱着の際は、人目につかない場所で着替え、**関係者以外に目撃されないように**してください。特に**子どもに見られないように**注意してください。また、着替えの場所での**撮影は厳禁**です。

### (3) 着用時の服装

以後の利用者が快適に使用できるようにするため、着用者は**長袖シャツ・長ズボン・靴下・手ぬぐいまたはバンダナ（頭を巻く）・軍手または手袋**を着用し、素肌が直接着ぐるみに触れないようにしてください。（夏季は額や首などに冷却パッドなどを巻くと良い。）

#### 着用手順

- ① はじめに胴のジッパーを下ろして、足を入れる。
- ② 肩ベルトを背中で交差するようにつけて、ベルトの長さを調節する。このとき腕はまだ胴体の外におく。
- ③ 足（ブーツ）をはく。
- ④ 介添者から頭を付けてもらう。頭がヘルメットにすっぽりはまる位置を確認し、ベルトは肩に掛ける（肩でも支える）形となるよう調整し、あごひもで固定する。
- ⑤ 手を胴体内に収めて、腕を動かす棒の位置を確認する。
- ⑥ 最後に背中のジッパーを介添者に上げてもらう。体を動かして確認する。介添者は前から見て頭を中心の位置を確認する。

※脱ぐ際は、装着と逆の順序で外してください。

### (4) 着用者が心がけること

- **おおまぴよんの性格は「ほのぼのとしてやさしい」**です。そのイメージを壊さないよう、かわいらしい動きを心がけてください。
- 着ぐるみ着用者の視界は狭く、単独での行動は困難のため、**必ず介添者と一緒に行動**してください。
- 大きな着ぐるみに恐怖心を抱くお子さんもいます。お子さんに対してはできるだけ低い体勢で接することを心掛け、追いかけたり叩いたりする等の**怖がらせる行為は絶対にしない**でください。
- 着ぐるみの手や足は短く、見ている側には動きが小さく見えるので、オーバーアクション気味に動いてください。
- 長い距離を歩いたり、大きな段差や狭い場所を通ることは難しいので、事前に現地の状況やイベントの内容を確認し、難しい部分があれば再度打ち合わせてください。
- **着ぐるみ着用時は、発声しない**でください。関係者と連絡を取らなくてはならない場合などは、うなずいたり首を振ったりして合図してください。やむを得ず声を出す必要がある場合は、関係者以外に聞こえないよう注意を払ってください。

## 5. 基本動作

### (1) おじぎをする



ゆっくり頭を少し前に傾けます。

手を体にぴったりとつけて、ゆっくり丁寧におじぎをするとかわいく見えます。

### (2) 両手を大きく動かして、「嬉しい」のポーズ



両手を大きく上下して、喜びを表現します。

### (3) 片手を突き出して、握手



相手に握ってもらい腕を少し上下に振ります。

(手を握ることはできません)

(4) 体を斜めにして手を振る「イヤイヤ」のポーズ



相手に対して体を少し斜めに向け、片手を下の方で大きく振ります。恥ずかしい時や、相手の要望をお断りするときに使います。

(5) 両手と頭を下げて、「しょんぼり」のポーズ



両手を体にぴったりと付けて、頭を少しさげてうつむきます。

(6) 両手をあげて、「ビックリ！」のポーズ



両手をあげて、目線を上にあげながら、少し後ずさりをします。



## 6. 介添者（アテンド）の役割

### （1）おおまびよんの紹介

おおまびよんを知らない人にはおおまびよんの紹介をしてください。お客様からの質問には、アテンドがおおまびよんの代わりに笑顔で対応してください。

[紹介例]

「はじめまして！大町市キャラクターのおおまびよんです。みなさんお友達になってくださいね。」

「こんにちは。大町市キャラクターのおおまびよんです。カモシカがモチーフで、頭は北アルプスと水をイメージしているんですよ。」

「好きな食べ物はダムカレーとおやき。趣味は温泉めぐりとそり遊びです。」

「ほのぼのとしていて優しい性格、好奇心旺盛で何にでもチャレンジします！」

### （2）誘導、周囲への注意喚起

- 着ぐるみ着用者の視界は著しく狭いため、移動の際はアテンドが声をかけ、周囲の状況を知らせながら誘導します。移動の際は、周囲の器物や人にぶつかったり、おおまびよんがつまづいて転んだりしないよう、常に注意を払ってください。
- 着用者の体調管理や様子に気を配り、無理をさせないようにしてください。着用時間を予め決めておき、時間になったらタイミングを見て撤収してください。
- 子供たちのなかには、叩いたり、中を覗こうとしたりする子もありますが、アテンドが優しくたしなめるなど、配慮してください。
- 着ぐるみに危害を加える人には、毅然とした態度で注意してください。

### （3）写真撮影

写真を撮る時はポーズを指示したり、目線を誘導したりしてください。

### （4）退場時のあいさつ

退場時は、周囲のお客さんに対して声掛けをしてから退場してください。

[あいさつ例]

「おおまびよんは、そろそろおやつの時間のようです。皆さんありがとうございました！」

「雪国育ちで暑がりなので、そろそろお山に帰ります。皆さんありがとうございました！」

## 7. 使用中・使用後の取り扱い管理

### (1) 使用中の注意事項

- 着ぐるみを汚損しないよう細心の注意をもって取り扱ってください。汚れが付きやすい草地や土の上をやむを得ず歩かなくてはならない場合は、足にビニールをかぶせるなどの配慮をしてください。
- 雨天時や降雪時は、屋外では絶対に使用しないでください。天候が変わったら速やかに撤収してください。
- 水気、火気のあるところには近付かないでください。
- 着ぐるみを長時間着用すると内部温度が上昇します。無理の無いよう十分な休憩時間を確保し、水分補給を行ってください。（1回の着用時間は、夏季は15分程度・冬季でも30分程度が限度です。）



- 熱中症予防のため、外気温 **30°Cを超えた場合、屋外での出演は避ける** こと
- 夏季は日陰、屋内での出演に変更するなど、適切な対応に努めてください（着用時間は10分程度に）

### (2) 使用後の取り扱い

- 頭部、ボディー、靴の外側のボア部分は毛足を整え、汚れた部分はタオル等で水拭きした後、よく乾かしてください。また、足底の汚れをふき取ってください。
- 万一雨や汗などで濡れた場合は、固く絞ったタオルで水拭きし、消臭除菌スプレー等を吹きかけ、風通しの良い場所で（扇風機などを使ってもよい）半日ほど陰干し乾燥をしてください。（このとき、人目につかない場所で行うよう配慮してください。）
- 十分乾燥させた後、それぞれ専用の収納袋に入れて返却してください。
- 汚れたり、破損したりするとクリーニングや修理が必要になり、次の使用に影響が出ます。大事に取り扱っていただき、長く使用できるようご協力ください。
- 万一破損・汚損が生じた場合は、返却時にその旨を必ず報告してください。

### (3) 着ぐるみ着用についての口外禁止

着用者の名前や着用時の感想を Web 上で発信することや、バックヤード（着脱の様子等）の写真撮影・SNS 投稿などは禁止です。おおまぴよんのイメージを損なうような情報発信はしないでください。